

秦野市 いっしょにあそぼ！

日時 2019年9月21日（土） 9：30～11：30

会場 秦野市保健福祉センター 2F 教養娯楽室（和室）

参加数 親子 33組 総来場者数 76名

参加費 無料

目的 秦野市の家庭的保育者が、子ども達と一緒に遊びながら触れ合う場を設け、家庭的保育について広く周知する。

【会場入り口】 虹と雲がフワフワ遊ぶ様子をイメージして作りました。



【プレゼント】

チラシに「プレゼント券」を付け、色々な種類の手作りマグネットをプレゼントしました。



「かわいいね！」「どれにしようかな？」と選んでいる時の表情がとても印象的でした。

皆でアイデアを出し合い協力して作ったものがこのように喜んでもらえて嬉しかったです。

【あそびのコーナー】 布壁面遊びや箱やラップの芯などで作れるおもちゃの数々を用意しました。





○風船トンネル 透明の透けているトンネルの中にはカラフルな風船がお出迎え。風船やスズランテープのしずくなどキラキラワクワク！0, 1歳児のお子さんが何度も何度も行き来していました。紙皿にカラフルなセロファンを貼った小窓からのぞいては色の違いを見つけたり、床一面に敷きつめた風船を、ポンポン弾ませてお気に入りの色を探すなど、様々な遊び方を見つけっていました。



○宝探しプール シュレッダーの紙を水に見立て、その中に隠された宝物を探します。宝物はガチャガチャの空き容器に入っていて、中にはトーマスやプリンセスなどの手作り腕輪を入れました。はじめはおそろおそろ感触を確かめて様子を伺っていましたが、宝物が見つかったと嬉しそうに腕に付けてポーズ！その後はダイナミックに泳いだりしていました。



○さかなつり 釣り糸の長さや魚の材質や種類など、アイデアを出し合いました。

2. 3歳児が簡単に釣れる紙コップのおさかなたちをかごいっぱい釣って、お母さんたちに『見て見て!』と嬉しそうなお子さんたちの姿が見られました。



○めくってあそぼ 様々な材質のものを指でめくる遊びを作りました。

数字をめくると何が出る? 動物やかな? 物かな? こちらを見てみるとお顔がひょっこり覗いているよ!と、ママとの会話も弾みます。

0, 1歳のお子さんやお兄ちゃんお姉ちゃんも、めくる楽しさを味わっていました。



○手作りおもちゃ (ウッド輪ゴム・ガチャポンコロ・コロコロ棒など)のコーナーでは、100均で材料が揃えられるものや、段ボールやラップ芯で簡単に作れるものを用意しました。

ママ達からは「家で作ってみようかな」と、そんな声も聞かれ、とても嬉しかったです。



○布壁面遊び 生活にある冷蔵庫や洗濯 ファスナーやボタン遊びに熱心に取り組んでいました。



【家庭的保育室の紹介コーナー】

各保育室の様子や、食事の献立を写真等で紹介しました。

保育室のチラシと NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会のリーフレットを配布しました。



【ワークショップ】毛糸でケーキを作ります。

毛糸を厚紙芯にグルグル巻き、チョコやハートのシールをデコレーションしてケーキカップに入れます。親子で巻き巻き、小学生も楽しんで遊んでいました。



【くつろぎコーナー】

幼児用布団を敷き、絵本数冊を置く。周りにアンパンマンなどの手作り椅子を用意しました。



【わらべうたとパネルシアター】

まずはわらべうたで親子のスキンシップを味わう時間です。そのあとパネルシアターへとつなげ、お子さんが集中して入り込んでいました。途中から小学生のお兄ちゃんがお手伝いしてくれる場面もあり、ほのぼのとした雰囲気の中たくさんの笑みがこぼれていました。



★ 「いっしょにあそぼ」を開催して

私達は2018年の2月、秦野市家庭的保育室単独で『いっしょにあそぼ！』を開催しました。結果はたった2組の参加。家庭的保育室の良さを十分にアピール出来なかったことを振り返り、私達に足りなかったものは何か考えました。開催時期や会場選びなど、色々な反省点が見つかりました。そして今回NPO法人家庭的保育全国連絡協議会主催で毎年開催される『いっしょにあそぼ！』を秦野市でさせてください！と自ら協議会に申し出ました。

6月から企画準備を始めました。2箇所の保育室、スタッフ10名でどのようにできるか？というところから始まりました。

(広報活動) 見る側を常に想像しながら、ポスターの色、文字、内容の簡素化など、よく目にする地域紙への取材の依頼をしたり、市の広報などに掲示する場所に関しては、小さなお子さんがいるご家庭が普段どのようなところを利用するか、そんなところにスポットを当て、相手側に立った企画を心掛けました。

保育者、保育補助者をはじめ、調理担当者もおもちゃの製作やポスター、名札づくりなどを積極的に意見交換しながら、全員が自分のできることを手伝い成功したイベントでした。

アンケートの意見に「家庭的保育室について、見学してみたい、もう少し知りたい」を合わせると13名ほどあり、今後も秦野市の家庭的保育室周知に一層努力していこうと思いました。その他「いろんな遊びができたので、またやってください。」「手づくりおもちゃとてもかわいかったです。」「うちの子のような内弁慶の子にはありがたい施設です。」などのご意見もいただきました。

今回NPO 法人家庭的保育全国連絡協議会の事務局からの全面的なバックアップと保育室のすべてのスタッフとの信頼関係で、少ない人数でもこのようにできるという経験をみんなができたことが大きな成果でした。

ご支援ご協力頂きました全ての皆様に、秦野市家庭的保育室スタッフ一同、心より感謝申し上げます。

(おかのうえ保育室 瀬戸)

